

平成27年度雀部地区福祉推進協議会議案に対する質問について

(1) 第一号議案

質問1 繰越金が毎年増えつつあり各支部からの分担金を見直せないか。

また、予備費はどの程度が適正と考えているのか。

見解1 平成26年度より繰越金が増えつつある。分担金／世帯は平成17年より200円と変更がない。繰越金が増えている一つの理由に施設等の見学研修を実施していない事です。総会の中でも説明したように、地域福祉の向上に努めるため施設等の見学研修を次年度より計画します。

質問2 会計決算書において、次年度への繰越金の欄は別枠にした方がわかり易い。

見解2 会計上の規定はなく、使用者側で便利な方法を選択すれば良い事になっている。

①繰越金については、現状通りとし、計算式を追記する。(パソコンでの操作管理がよく、民生児童委員連盟、日新公民館や他の推進協もこの方式)

②増減額は予算額一決算額に変更する。

質問3 広報紙を全戸配付から回覧(緊急性が低いので)方式にしてはどうか。

見解3 現状の発注金額=21,384円

500枚の金額=13,500円

コスト面の効果=(21,384-13,500)×3/年間=23,652円

大きなコスト面での効果が認められなく現状とする。ただし必要枚数は各支部に一任する。

(2) 第二号議案

質問1 第8条役員の任期について、会長の就任条件に年齢を設けてはどうか。

見解1 成り手の少ない今日では、制限を設けない方が良い。

以上の見解が代表役委員会にて整合した内容です。

無料相談

皆様の暮らしの中の困り事をお電話で相談していただいたら、お越し
いただいて相談していただく窓口です。(ひとり暮らしや地域社会での悩み等)

くらしの相談窓口ささべ
電話・FAX 27-7631

◎相談日…第2・第4水曜日

◎時間…午前9時~12時 午後1時~4時

◎場所…人権ふれあいセンター南佳屋野会館2階



雀部のふくし

平成28年9月 雀部地区福祉推進協議会

(題字 関 三千彦氏)

人権フェスティバルお世話になりました



南佳屋野会館

館長 吉見祐子

日頃は、雀部地域の皆様には南佳屋野会館・児童館事業に深い御理解と多大な御支援をいただいておりますことに感謝いたします。

また先日は、人権フェスティバルを開催しましたところたくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。

今年は「輝く地域をめざしてつたえよう心のメッセージ」をテーマに地域のふれあい集いの場として開催し、講演会や屋台村、創作コーナーなど皆様に楽しんでいただいたこと大変喜んでおります。運営委員の皆様方にも暑い中、汗ぶるぶるになりながらもお世話になり、ありがとうございました。来年度の人権フェスティバルにも、ぜひとも多くの皆様が参加いただけ、地域の集いの場となることをめざして頑張りたいと思います。

今後も人権ふれあいセンター南佳屋野会館・児童館が福祉と人権、そして子育て支援のまちづくりの拠点として、今以上に誰もが幸せを感じできる地域づくりに向けて取り組み・啓発をしていきたいと思っておりますので、雀部地区の皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

日新地域包括支援センター

いつもお世話になっております。日新地域包括支援センターです。地域包括支援センターでは、地域の高齢者の皆様が、いつまでも住み慣れた地域でその人らしい、いきいきとした暮らしができるように、皆様からの相談にお応えしています。事業内容を簡単に紹介致します。

1. 総合相談 (さまざまな相談ごと)

高齢者の介護や生活に関する心配ごとなど、どこに相談してよいか分からないとお困りの場合は、まずは相談下さい。

2. 権利擁護 (虐待の防止・早期発見)

虐待に関する相談や連絡・通報、認知症などで判断能力が低下している人への成年後見制度などの活用を支援しています。

3. 介護予防事業

健康の保持・増進を図り、できるだけ要介護状態にならないよう支援しています。

4. 要支援1・2と認定された人への支援

要支援1・2の人がサービスを利用するためのケアプランを作成し、適切なサービスが受けられるよう支援しています。

5. 高齢者支援ネットワーク

ケアマネージャー、医療機関、各福祉施設などと連携して高齢者支援のネットワーク作りを進めています。



以上、ご紹介した内容の他、地域のサロンや集まりに参加させて頂き、介護や福祉の話、体操実施などの依頼に対応しております。今後も地域の皆様に寄り添い、支援できればと考えております。どうぞお気軽に何でもご相談下さい。

平成28年度 ふれあいきいきサロン一覧

地区名	サロン名	参加対象	年間回数	開催日時	実施場所
川 北	川北区いきいきふれあいサロン	高齢者	12	不定期	川北公会堂・壇集会所
西佳屋野	西佳屋野ふれあいサロン	高齢者・親子	10	不定期	西佳屋野集会所
土師新町南	ふれあいサロン（土師新町南）	高齢者	6	不定期	土師新町南公会堂
土師新町東	土師新町東ふれあいサロン	高齢者	6	不定期	土師新町東公会堂及び町内
東佳屋野	東佳屋野ふれあい いきいきサロン会	高齢者	6	不定期	東佳屋野公民館
秋津ヶ丘	ふれあいきいきサロン ポピーの会	高齢者	12	不定期	秋津ヶ丘集会所
土 師 町	ふれあいサロン土師町	高齢者	6	不定期	土師町公会堂
小松ヶ丘	小松ヶ丘ふれあいサロン	高齢者	6	不定期	小松ヶ丘集会所
前 田	サロン「元気」	高齢者	約100	毎週火・土	前田教育集会所内外

雀部地区ボランティアスクールに参加して

一区民

ボランティアスクールが今年も6月26日に雀部小学校体育館で開催され、私としましては4年ぶりの参加となりました。

29年度から介護認定（要支援1・2）のサービスが変わる事から、主に高齢者を対象とした内容で開催されたとの事でした。

まず、高齢者福祉課の方からこれから要支援1・2を含む高齢者の対応として、福知山市独自の基準で地域全体で高齢者の生活を支える多様なサービスが受けられることや、市内の高齢者の状況、今後の動向等々の説明を受けました。又前田に日新地域包括センターが1月からオープンし、介護・健康等さまざまな相談に対応していただけるよう心強い思いです。

京都府の認知症患者は、現在5万人を越えているとのことです、認知症の方々との接し方を「オレンジロードつなげ隊」3人による寸劇で教わり、地域の一人ひとりが認知症を正しく理解し、笑顔でやさしい言葉かけや、本人や家族をあたたかい目で見守り地域で支え合って行く大切さを学びました。

次に椅子に座って出来る健康福祉（ロコモ）体操を2人の男性から丁寧に教えていただきました。運動機能が低下しないよう首から足までの筋肉・関節を強化するためには、この体操を継続し、体を動かす時間を多くして予防することが大切とのことでした。

今回のスクールは盛りだくさんでいろんな事を学ばせていただきました。参加したくても参加出来なかつた方も多くおられたと思いますので、多勢の方が歩いて参加出来る場所で、今回のような講演を実現してもらって、みんなで学びたいものだと思います。

土師新町東ふれあいサロン

足立 マドカ

地域の人々の憩いと笑顔の出る場、また最近よく見聞する認知症予防にも気をかけ脳活性と健康推持が出来る場を目標に今年度も年6回のサロンの計画をたてました。

◎5月10日 “第3回ウォークラリー”

3人1組となり地図上の6か所のポイントを捜し、問題を解いて町内を散策しました。

*問題 子の読みが全部違います。いくつ読めるかな？

金子・浮子・柑子・芥子・柚子・面子・甲子

*問題 ○×クイズ

・地球上で一番高い山はヒマラヤである。

・猫は赤い色が見えない。



「うーん、むずかしいなあ」「ああ、そうか」参加された方は、身体より頭が疲れたのでは…。

◎7月7日 “七夕飾りと輪投げスカットボール大会”

天の川・輪つなぎ他、また短冊には願い事を書いて。「久しぶりやわ」「上手に出来んな」「願い事は何にしようか」と会話も弾み、見事な笹飾りが出来上がりました。また 輪投げスカットボール大会も第7回目となり、点数を競い笑いあり嘆きありの楽しい一時を過ごしました。

以前テレビで北海道の椎内と交流をしている樺太の舞踊団の一人が“日本にはいい言葉がありますね。遠くの親戚より近くの他人”と話しているのを見たことがあります。

東区では、4月東寿会によるもうひとつのサロンが発足しました。寿会や子供会とも機会があれば交流を持ち、地域のつながりの輪が増えていたらと思います。



西佳屋野ふれあいサロン

吉田 淑子

西佳屋野ふれあいサロンは、平成10年に発足、地区のお年寄りのパイプ役として、季節の行事の参加・会食やおしゃべり・子ども達との交流の七夕笹飾り・地蔵盆のおでん作り・体育祭の参加・文化祭の作品出品・とん汁作り等、元気で明るく楽しく参加出来るようにこれからも長く続けますように、皆様に助けていただきながら、ふれあいサロンみんなで頑張っていきたいと思います。

皆様の笑い声を聞いてスタッフ一同「よかったですなあー」と感謝しています。



年間計画

1月 新春初笑い・百人一首・坊主めぐり

3月 ひなまつり

4月 バス旅行

7月 子ども達と七夕笹飾り

8月 地蔵盆のおでん作り

10月 体育祭の参加

11月 文化祭の作品出品・とん汁作り

12月 クリスマス会

不定期 2~3事業を実施

